

平成26年 4月19日（土）発行

文責：川野邊勝也

学びのススメ

漢字コンテストに舵を取れ！



『新年度を迎えるにあたって、「繰り返し反復すること」「アドバイスを参考にして実際に行動に移してみる」とこの2つを意識した家庭学習を実践してみたいと思います。』と今年度第1号の「学びのススメ」で述べました。実践していますか？

「繰り返し反復すること」という点では、来週木曜日に行われる「漢字コンテスト」に向けた取り組みが挙げられます。今週火曜日に各学年にテスト範囲を配付しましたが、計画的に学習を進めているでしょうか。

各学年ともテスト範囲60問中50問でテストを行います。（すべて書き取り）漢字は徹底して反復すれば確実に身につくものです。徹底反復をすることで、全校生82名が満点をとれるようにがんばりましょう。

今年度も、漢字コンテストを皮切りに、計算・スプリングの3コンテストを実施します。ジュニアオリンピック方式を採用し、最高点をとった人が「金賞」次点が「銀賞」その次が「銅賞」となります。3コンテストですべて「金賞」を受賞した人には「パーフェクト賞」を授与しますので、ぜひ頑張ってください。

【今日の名言】

『為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり』by 上杉鷹山

【注 釈】

人が何かを為し遂げようという意思を持って行動すれば、何事も達成に向かうのである。ただ待っていて、何も行動を起こさなければ良い結果には結びつかない。結果が得られないのは、人が為し遂げる意思を持って行動しないからだ。

漢字の学習をするにあたって



漢字コンテストに向けて漢字練習を頑張っていると思いますが、その際次のことが大切になってきます。自分の漢字練習に向かう姿勢を振り返ってみてください。心当たりはありませんか？

○ 漢字をよく見ること。

- 覚える漢字を正確に書く。普段、国語の授業で行っている漢字練習でも、間違えて書き写している人が少なくありません。字をちょっと見て、自分の頭の中にある漢字の構成部分を思い浮かべ、「あっあれだ」と早合点する人がいるということです。よくその漢字を見つめ、形や構成部分を脳裏に焼き付けるようにしましょう。（漠然と見るようなことはしない）

